学校番号	１００４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）文学講読	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	なし						
副教材等	「文学国語」（筑摩書房） 「力をつけるシリーズ　文学読解 Plus」（数研出版編集部）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ 授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・ 様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・ 課題を定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
語彙や構成に着目して作品を理解、鑑賞する力を養う。
【思考力、判断力、表現力等】
作品の理解、鑑賞を通して現代生活に生きる視点を獲得し、その視点を課題として昇華させるために、必要な共有を行う。
【学びに向かう力、人間性等】
学習の目標や手立てを常に意識し、達成するために必要な取り組みを粘り強く行う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をも深め、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	豊かな認識へと導くことばに触れる ［教材］ 『プラスチック膜を破って』梨木香歩	a：読解を通して、言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：教材の内容に関心を持っている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	小説から情景や心情を読み取る ［教材］ 『神様』川上弘美	a：文学的な文章の種類（小説）や特徴などについて理解を深めている。 b［ 書 ］：文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫している。 c：学習の見通しをもって言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
二学期	文体が持つ力を読み味わう ［教材］ 『王国』津村記久子	a：読解を通して、言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b［ 読 ］：読解を通して、設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	異質な価値観のぶつかり合いを読み解く ［教材］ 『舞姫』森鴎外	a：読解を通して、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読 ］：内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：教材の内容に関心を持っている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	選び抜かれたことばの、洗練されたリズムを味わう ［教材］ 『永訣の朝』宮澤賢治	a：我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［ 書 ］：文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 c：言葉を通して積極的に他者や社会に関わり、粘り強く言語活動を行う中で、ものの見方、感じ方、考え方を深め、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
三学期	歴史的背景や社会状況を踏まえて理解する ［教材］ 『藤野先生』魯迅	a：読解を通して、言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b［ 読 ］：読解を通して、歴史的背景や社会状況を踏まえて、作品を理解し、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

	詩や俳句から作者の思いを受け止める ［教材］ 俳句	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、自ら文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c:学習の見通しをもって言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間